

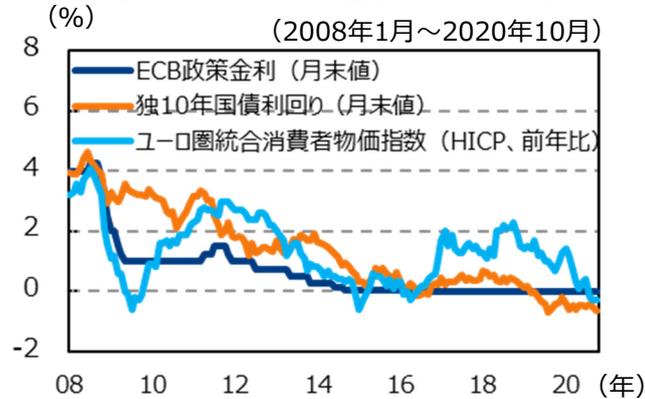
# 欧州マーケットビュー



- ユーロ圏の経済活動の段階的な拡大により、2020年7-9月期の実質GDP（速報値）は**前期比12.7%と市場予想（9.6%）を大幅に上回りました。**
- 一方で、10-12月期以降はフランスやドイツでの追加規制措置による影響などからマイナス成長が見込まれます。ただし、**製造業が稼働しており、EU域内の移動も完全に停止していない**ことなどから、落ち込みは上期（1-3月期前期比▲3.7%、4-6月期同▲11.8%）に比べて小さくなるとみられます。

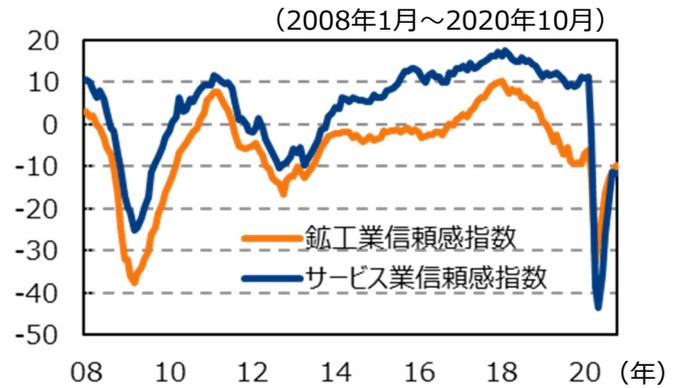
## 金利とインフレ率

ユーロ圏の10月のHICPは前年比-0.3%と、市場予想と一致しました。**金融緩和の長期化が意識され長期金利は低水準**が続いています。



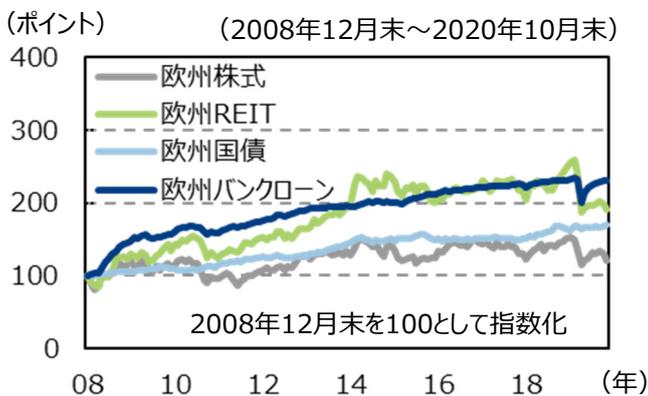
## 企業景況感

ユーロ圏の企業景況感は2020年3月以降、鉱工業、サービス業ともにマイナスが続いていますが、**足元のマイナス幅は縮小**しています。



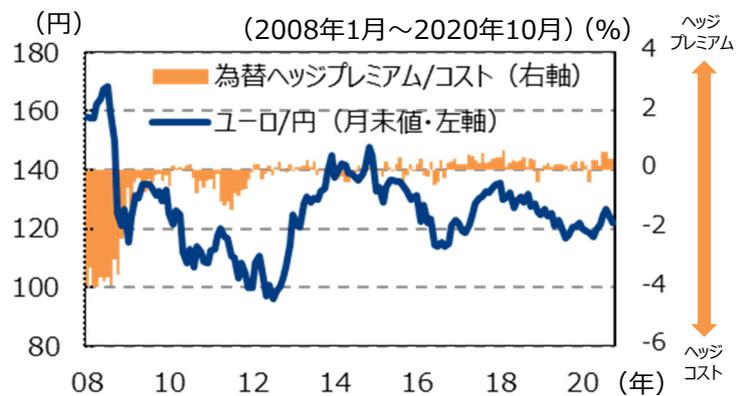
## 欧州各資産の推移

欧州各資産はコロナショック下落から回復傾向を見せていましたが、コロナ再拡大への懸念から**欧州株式と欧州REITは再び調整**しています。



## ユーロ/円と為替ヘッジプレミアム/コスト

日本円の金利がユーロよりも高い状況から、**ユーロ/円はヘッジプレミアムが生じています。**（2020年10月：0.36%）



(注) 為替ヘッジプレミアム/コストは直物為替レートと期日1ヵ月後の為替予約レートとの価格差（月間平均値）から簡便法により算出。  
(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※使用したインデックス（いずれもユーロベース）  
欧州株式：ユーロストックス50指数、欧州REIT：FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index、欧州国債：FTSE欧州国債インデックス、  
欧州バンクローン：クレディ・スイス・ウェスタン・ヨーロッパ・レバレッジド・ローン・インデックス

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。